

2022年7月1日

学部生・大学院生 各位

国際教育交流課

京都アメリカ大学コンソーシアムでの英語講義受講生
【2022年秋学期（第35期生）】募集について

「京都アメリカ大学コンソーシアム Kyoto Consortium for Japanese Studies」(以下 KCJS) は、米国の13校の大学が運営する教育機関です。同志社大学今出川キャンパスにあり、毎年、約30名の日本研究を志す米国の学部生が参加し、講義は、日本に関する社会科学・人文科学の両分野において、古典から現代に至るまで幅広く網羅されています。海外の加盟大学から赴任している教授および関西在住の研究者が講義を担当しています。京都にしながら、米国本校で提供される講義と同等のものを受け、米国の大学生と共に学び交流し、日本の理解を深める貴重な機会です。

下記の通り、KCJS が提供する英語講義の受講を希望する京都大学学生を募集します。

※本講義は審査のうえ、所属学部・大学院から単位として認定される場合があります。詳細は、「4. 諸留意点」の(7)を参照してください。

記

1. 募集要項：

講義はすべて英語で行われます。米国学生と同様の課題が課せられ、講義への積極的な参加が求められます。登録者は京都大学の代表として KCJS の講義に参加します。参加決定後の受講取り止めや無責任な欠席は認められませんので、よく考えた上で応募してください。

(1) 募集人数 : 6名程度 (1講義につき本学学生の参加は2名程度とする)

(2) 応募資格 :

- ① 2022年度後期に本学に在籍する学部生・大学院生 (休学中の者は応募不可)
- ② TOEFL iBT 79 又は IELTS 6.0 以上の英語能力を有する者
- ③ 日本及び日本語に関する相当の知識を有する者
- ④ 受講希望科目についての基礎知識を有する者

2. 日程：(※参加必須)

- ・ 応募締切 : ~~2022年7月19日(火) 17:00~~ 2022年7月26日(火) 12:00
- ・ 面接※ : 2022年7月25日(月) 12:15-13:05
2022年7月27日(水) 12:15-13:05
2022年7月28日(木) 12:15-13:05 のうち、指定されたいずれか1日
- ・ 合格者説明会※ : 2022年8月2日(火) 12:15-12:55

-
- ・オリエンテーション : 2022年8月31日(水) 10:30~11:45
 - ・授業期間 : 2022年9月5日(月)~12月2日(金)
 - ・テスト期間 : 2022年12月6日(火)~12月7日(水)

3. 費用: 参加費無料。教科書・参考書代は各自負担のこと。

4. 諸留意点:

- (1) 講義はKCJS(同志社大学今出川キャンパス扶桑館2階)で行われます。
- (2) 受講期間中は、以下の保険に加入必須です。
 - ① 学生教育研究災害障害保険
 - ② 学研災付帯賠償責任保険(※留学生の場合は学生賠償責任保険)
 - ③ 学生総合共済(生命共済)
- (3) 今学期に提供される科目は、別紙「授業内容」の通りです。この中から希望の科目を選んで応募してください。
- (4) 応募はオンライン申請です。「KCJS/SJC 応募方法・手順について」に従って手続きしてください。申請書、推薦書ワードデータは京都大学ウェブサイトからダウンロードできます。
- (5) 京都大学及びKCJSの書類、面接等による選考を経て許可を得た者のみ受講できます。
- (6) オリエンテーション~授業期間終了までの間に就職活動中の場合は、原則として申請を避けてください。
- (7) 科目登録・単位認定に関する注意事項:
 - 1) 本講義は2022年度後期科目*です。大学が一括して登録手続きを行いますので、KULASIS等への登録手続は不要です。
(*所属学部・研究科によって単位認定時には前期・後期の区別がない場合があります)
 - 2) 単位認定について
 - ① 参加が決まった学生は、「協定に基づく交換留学等における単位認定に関する手続について」にしたがって、所属学部・研究科に単位認定の審査を申請することになります。詳細は合格者説明会で説明します。
 - ② 単位として認められる場合は、(1) 所属学部・研究科の単位、(2) 全学共通科目の単位のいずれかとなりますが、学年、所属学部・研究科により異なります。
 - ③ KCJSから単位は付与されません。
 - ④ 本講義受講にあたっては、必ず単位認定審査をする必要があります。単なる聴講は認めません。
 - 3) 2022年度後期に本科目と他科目との時間割が重複した場合は、いずれか一方の履修しかできません。重複がないかを確認するため、授業登録情報(KULASIS)のコピーの提出が必要です。
 - 4) 履修を学期途中で取りやめることはできません。
- (8) KCJS及びSJC(スタンフォード日本センター)の英語講義の受講経験者も応募できます。ただし、受講経験のある講義には応募できません。

5. 応募方法 : 別紙「KCJS/SJC 応募方法・手順について」の通り

※受講経験者の感想を以下の URL に掲載していますので、参考にして下さい。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3/types/class/kcjssjc/kcjs_hokoku/

(京大 HP > 教育・学生支援 > 海外留学を希望する京大生へ> 京都で学べる英語の授業> KCJS/SJC 講義の受講> KCJS 参加報告書)

<参考>

京都アメリカ大学コンソーシアム Kyoto Consortium for Japanese Studies は 1989 年に設立されました。参加大学は、ボストン大学、ブラウン大学、コロンビア大学、コーネル大学、シカゴ大学、エモリー大学、ハーバード大学、ミシガン大学、ペンシルヴェニア大学、プリンストン大学、スタンフォード大学、ワシントン大学（セントルイス校）、イェール大学、バージニア大学です。KCJS プログラムの参加学生は 2 年以上の日本語学習経験があり、日本語や日本文化に深い関心を持っています。

所在地：〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入 同志社大学扶桑館 2F 京都アメリカ大学コンソーシアム

【本件問合せ先】 国際高等教育院 吉田万里子 教授・河合淳子 教授

国際・共通教育推進部国際教育交流課海外留学掛 滝本

Tel: 075-753-5407 Email: kcjs-sjc.kyodai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp